

ラコサミドドライシロップ10%「JG」の懸濁後安定性試験

1. 試験目的

ラコサミドドライシロップ10%「JG」は、有効成分として1g中にラコサミドを100mg含有するドライシロップ剤である。今回、本剤1gを50mLの水道水に懸濁後24時間室温保存し、性状(外観)及び含量(残存率)を測定した。

2. 保存条件

常温・室内散光下

3. 試験項目

性状(外観)、含量(調製直後の値を100%としたときの残存率)

4. 試験結果

測定項目	調製直後	24時間後
性状	白濁していた	変化なし
含量(%) [残存率(%)]	100.07 [100]	101.25 [101.18]

2025年8月

001